



羅臼町議会だより



しゃれとこ

第3回・第4回臨時議会	2
第4回定例議会	3
決算特別委員会報告	4
一般質問	5~8
Zoom up! (新年交礼会)	9

平成29年

第151号

2月10日



きね
杵って重い！ 羅臼幼稚園のお餅つき

10月14日、第3回臨時議会が開催され平成28年度一般会計補正予算並びに条例制定が審議され、すべて原案通り可決された。

※数字は円未満四捨五入

平成28年 第3回臨時議会

一般 会計

平成28年度羅臼町一般会計補正予算（※補正予算抜粋）

補正額	総額	42億484万円
総務費	・災害対策に要する経費	812万円
民生費	・福祉扶助に要する経費	516万円
水産業費	・その他水産行政に要する経費	120万円

地すべりによる水管破裂



- ・羅臼町災害弔慰金の支給等に関する条例制定
- ・羅臼町災害弔慰金等支給の特例に関する条例制定
- ・羅臼町災害見舞金支給条例制定

行政報告

平成28年 第4回臨時議会

11月29日、第4回臨時議会が開催され、平成28年度一般並びに特別会計の補正予算が審議され、すべて原案通り可決された。

※数字は円未満四捨五入

一般 会計

平成28年度羅臼町一般会計補正予算（※補正予算抜粋）

補正額	総額	42億1,383万円
議会費	・議会議員に要する経費	16万円
民生費	・特別会計繰出金に要する経費	374万円
衛生費	・特別会計繰出金に要する経費	36万円
職員費	・給与費	472万円

特別 会計

平成28年度羅臼町国民健康保険事業特別会計補正予算（※補正予算抜粋）

補正額	総額	10億4,792万円
職員費	・給与費	9万円

平成28年度羅臼町介護保険事業特別会計補正予算（※補正予算抜粋）

補正額	総額	4億4,229万円
職員費	・職員給与等	366万円

事業 会計

平成28年度羅臼町水道事業会計補正予算（※補正予算抜粋）

補正額	総額	2億869万円
36万円		

決算特別委員会 総括質疑事項 (平成二十七年度)

決算特別委員会報告

当町の財政構造は、地方交付税への依存度が非常に高く厳しい状況にあり、各施策を支える財政運営は極めて厳しい中で進められています。

この様な状況の中、平成二十七年度決算に基づく財政健全化比率の実質赤字比率・連結実質赤字比率・実質公債比率・将来負担比率及び資金不足比率は、早期健全化基準及び、財政基準・経営健全化基準をすべてクリア出来たことは、理事者、職員の努力の結果であります。

また、自家財源である町税及び使用料等については、基幹産業である漁業が不振であります。が、より一層の収入増を図るべく強権力と裁量権に配慮し、引き続き滞納整理に尽力されるよう期待するところであります。

今後は新たな自家財源確保に向かましても精力的に研究と施策の展開活動をしていただきたいと願います。

最後に、理事者、職員の皆さんに対し、本決算審査の円滑な運営にご協力頂いた事にお礼を申し上げ、平成二十七年度羅臼町各会計歳入歳出決算六件について、本委員会は全員一致で認定すべきものと決定しましたので報告いたします。

平成二十八年十二月十四日

委員長 田中 良

(一) 庁舎や教育施設などの光熱水費について

各学校施設などの光熱水費は管理費の大半を占めているが、どの様に考えているかお聞かせ下さい。

町長

体育館、公民館につきましては暖房に重油、春松小学校・春松幼稚園、羅臼・春松の両中学校は灯油を使用しておりますが、庁舎、

羅臼小学校・羅臼幼稚園につきましては、暖房に温泉熱を利用していいますので、電気料の占める割合は大きくなっています。

このことから、電気料の節減対策は課題であると認識している。加えて、環境に配慮した省エネルギー対策、地球温暖化対策や省エネ対応製品等の利用促進なども推進しなければならないと考えている。

(一) 一般会計歳入に於ける使

用料の未納対策について

滞納整理については、督促・戸別訪問、また水道料金滞納整理及び税務課とも連携を取りながら進めていると考えている。

町長

(一) 合併処理浄化槽の普及について

町長

平成三年から事業が始ま

り二十五年が経過し、年ごとの設置基数は平成八年度の七十八基をピークに年々減少傾向にあります。

町ではこれまで、医療費の圧縮を図るため、病気になつた場合の早期受診勧奨や各種がん検診、特定健診の受診率向上に向けた取り組みを行い、保健指導の

(一) 医療費削減に向けた今後の取り組みについて

町長

としましては、郊外地と比較し市街地の密集地域の設置スペースの確保が困難であることがあげられます。

今後、どのように普及率が推移するか予想は出来ませんので、当面は現状の制度の範囲内で事業を進めたいと考えている。

町長

(一) 医療費削減に向けた今後の取り組みについて

負担が重荷となり、それが普及の進まない一因かと思われる。いずれにいたしましても、が推移するか予想は出来ませんので、当面は現状の制度の範囲内で事業を進めたいと考えています。

報をいただきながら医療費削減に向けた取り組みを強化してまいります。

納付金の決定には、医療費や収納率が大きく関わっていますので、重要な課題まいりますので、重要課題として取り組んでまいります。

また、平成二十年度には維持管理費の助成廃止、平成二十二年度に北海道の補助金が廃止され、当初より設置者の費用負担が増加したことと、年間の維持費の

北海道や国保連合会から情



行政の考え方を問う

4人の議員による10件の質問がなされました。

平成28年
第4回定例議会

一般質問

宮腰議員

町長 知床の豊かさを発信

鯨類の本格的調査を

宮腰 賦議員



質問

根室海峡に遊弋する鯨類の数や生息環境を知るため、道や国による本格的調査研究が必要と考えます。

近年観光船業者皆さん懸命な努力が実り、ホエールウォッチングが知床観光の目玉となっております。

これは大変喜ばしい事と思

います。一方、この狭隘な

海峡に生息する鯨類の調査

は一切行われておりません。

国などの公的機関による調査を求め、世界自然遺産知床の豊かさを内外に発信す



鯨類の調査

湊屋 町長

べきと思います。また50tのマッコウクジラ、7tのシャチ、イルカなどの歯鯨族は毎日体重の3%、40tのザトウクジラや8tのミンククジラなど鬚鯨族は4%の餌を捕食しています。

20数kmしかない海峡の半分は、戦後七十一年を経た現

在もロシアの実行支配下に

あり、残された海域で多くの鯨類と共に存しつつ懸命に生産活動に励む漁業者の実態をも国に訴えてまいるべきと考えますが如何でしょうか。

私も鯨類の調査研究は必要と考えている。この海域において、どのような調査が可能かを国や北海道の関係機関と相談していきたい。今後も観光協会とも連携しながら知床の豊かさを発信してまいりたい。世界自然遺産登録に伴い「知床世界自然遺産地域科学委員会」が設置されている。今後も安定した漁業生産が行われるよう期待している。

質問

栄町高台町営住宅の今後

宮腰議員

町長 集約化を図り環境改善

湊屋 町長

入居率が低く高齢化が進んでいる。公共公益施設が集積した利便性の高い中心部へ町営住宅を集約していく。財政的なこともあり高台団地の全取壊しには、今後十年ぐらいかかると思う。町内会の皆様の声を真摯に受け止め、改善に向け進めてまいりたい。

宮腰議員その他の質問

新中学校の新築に伴い、町営住宅を順次解体すると答弁がありました。お住

まいの方々にお聞きしますと、コミュニケーションの崩壊を恐れる声が多く「居住して49年、子育ても此処でした。子供達にとって生まれ育った故郷」の言葉に胸を打たれました。駐車場は必要最低限とし、コミュニケーションなどを建設するお考えは御維持できるよう、集合住宅なども建設するお考えは御座いませんか。また、町内には老朽化した町営住宅が多々ありますので、十分な御配慮をお願いしたい。

坂本議員 町内公共施設の煙突等にアスベ スト使用の状況と対策は

町長 点検・調査を実施し報告する

坂本 志郎 議員

使用の調査と対策が必要で
す。



湊屋 町長

過去に建築された煙突等
にアスベストが使用されて
いる可能性があり、劣化状
況や管理の状況によって飛
散の恐れがあるため、点検
調査を行い結果が出しだい
報告します。

最近、道内の学校施設で
煙突内にアスベスト（石綿）
を含む疑いのある断熱材が
見つかり問題となっています。
P C B 使用照明器具につ
いては、公共施設の照明器
具調査の結果、現在 P C B



体育馆煙突

質問

所得に応じて変わる保険
料負担額の所得段階は、低
所得者の負担軽減を図るた
めには段階が多い方が良い
見過ごすことはできません。
町内公共施設の有害物質

使用的照明器具はありません
ん。

市町村で見ると、九段階は
きたいと考えています。

介護保険料は所得に応じて 現在9段階で運用している が、低所得者の負担軽減の ため段階を増やすべき

次の改定時期（平成30年～32年）に
段階引き上げを慎重に検討する

坂本議員

町長

介護保険の改定については、三年毎の改定となつて
いることから次回の改定は平成三十年四月となります。
前回の改定で国は消費税の税率を上げ、これを財源に充て軽減を図る予定でしたが、引き上げが据え置きたくなつたことから現行の保険料となつています。

も軽くするために、第七期（平成三十年～三十二年）計画策定の際に所得段階を拡大すべきと考えます。

十段階は弟子屈町・鶴居村・白糠町・中標津町、十二段階は厚岸町・釧路市、十二段階は別海町・浜中町・羅臼町、おり、帯広市は十五段階です。

- ・国民健康保険の都道府県単位化について
- ・介護保険制度改革改定について当町の計画



坂本議員その他の質問

一般質問と答弁は要約されています

議会だよりでは、質問、答弁の内容を要約して載せてあります。

質問、答弁の全文について詳しくお知りになりたい方は、町役場議会事務局までお問い合わせ下さい。

鉤根管内十三
市町村で見ると、九段階は
きたいと考えています。

定について慎重に進めたいと考えています。

田中議員

町の活性化について

町長 町民の安心・安全の確保を行っていきます

田中 良議員

湊屋 町長



質問

平成二十九年度に向けて行政が取り組む重点施策はどういう取り組みを考えているのか。

(一) 産業関連
(二) 観光関連
(三) 医療・福祉関連

また、平成二十八年度現在実施した施策で、特に効果が見られる事業はあったのか。(継続事業も含む)

商工につきましては、特産品の充実と消費拡大を推進するため、「知床らうすブランド」を導入して高付加価値化を図っていきます。

地域包括支援センターの民間委託で、地域包括

(一) 産業関連につきましては基幹産業である漁業の発展が最重要であると考えております。沿岸資源の維持・増大対策事業・安定した漁業生産が維持できる持続性の高い漁業への転換に対しても、支援策などを検討してまいります。また、漁協が申請・登録者とされる地理的表示保護制度(GIマーク)の制度や効果を十分に理解していただき、登録に向けた早急な取り組みを進めていただきたいと考えている。

(二) 医療・福祉関連につきましては、町民の安心・

安全の確保のための国保診療所の運営を、今後も社会医療法人 孝仁会に行っています。町民の安心・安全の確保のための国保診療所の運営を、今後も社会医療法人 孝仁会に行っています。町民の安心・

農業につきましては、農業生産の基盤整備継続と六次産業化について、集落や農協など関係団体と検討してまいります。

農業につきましては、農業生産の基盤整備継続と六次産業化について、集落や農協など関係団体と検討してまいります。高い機能と安定性が求められており、その運営をと検討してまいります。

(二) 観光関連につきましては地域の活性化を図るう

えで主要な産業であり、滞在型観光・イルカ・ホエールウォッチングや冬季のバードウォッチング・体験学習の受入・教育旅行の誘致などに取り組んでまいります。町内の各団体はもとより近隣市町との広域的な連携を図りながら進めていきます。

直接「町の活性化」にはつながりにくいと感じるかもしれません。しかし、町民の安心・安全の確保を行うことが「町の活性化」を支えるが「町の活性化」を支える施策と考えています。

ケアにおける中核機関として、より専門的で質の高い機能と安定性が求められており、その運営をと検討してまいります。高い機能と安定性が求められており、その運営をと検討してまいります。



ホエールウォッチング

加藤議員

漁業を中心とした六次産業化について

長地域の士気が高まつたところで対策や支援を講ずる

加藤 勉議員



湊屋 町長

当町では、第七期総合計画及び羅臼町総合戦略の中で、活力ある産業のまちづくりを進めるために、獲るだけの水産業から獲ったあとに価値を付加し、流通・消費させることが必要なことから六次産業化を目指している。しかし、漁業者単独では難しい状況から地域全体の共同事業と捉え、ブランド化や商品づくりに必要な支援を進めている。ある程度地域の士気が高まつたところで、必要な対策や支援を講じていきたい。

二十七年七月策定の羅臼町総合戦略では「若い世代が安心して働く魅力ある産業策」として漁業の六次産業化の検討と、販路拡大事業の振興基本施策している。一、現在どの程度進められているのか。二、推進体制はあるのか。の二点について伺います。

今後とも農業・漁業の一次産業を含めたさらなる取り組みで、所得増大で活力ある地域産業を目指す。

質問

加藤議員

北海道150年事業について

連携出来る事業があれば検討する

湊屋 町長

浦武四郎の偉業を讃えるうえからも、道の事業に合わせて連携事業の検討をすべき。

北海道一五〇年道民検討会議が設立され基本方針の中で「記念セレモニー」と「北海道みらい事業」に分類され、北海道一五〇年を契機として継続的に取り組むべき施策を「関連推進施



質問

平成三十年一月から十二月の実施期間となっている。

具的な内容や市町村に対する協力要請などは示されていないが、今後要請があつた時には協力していく。

明治二年に松浦武四郎の意見書により命名され、平成三十年で一五〇年を迎えることから北海道ではこれを記念した「北海道一五〇年事業」を計画している。

更に、当町のPRや観光振興、地域経済の振興に結びつく事業が実施することが出来るのであれば検討していく。詳細が明らかになってから、何が出来るのか具体的な検討を進めていく。



**Zoom
up!**

新年交礼会



新たな飛躍を誓い 四十年ぶり新年交礼会開催

四十年以上開かれていた羅臼町新年交礼会が、加者の減少などを理由に中止していた。

一月六日に羅臼漁業協同組合三階ホールで開催され、出席者が新年の門出を祝つた。

今回「オール羅臼体制」での交流や連携の強化を目的に、町・漁協・商工会・観光協会の四者共催での開催となつた。来年以降も実施される予定だ。

町では以前、元日に新年交礼会を行つていたが、参

者たちは立食形式で交流を深めた挨拶が述べられ、参加者は立食形式で交流を深められた。

交礼会には関係団体から約九十名が出席。湊屋町長から「昨年は土砂災害などがあったが、気持ちを新たに飛躍の年と致したい。羅臼を盛り上げていこう」という話で親睦を深めて頂きた。

また、田中漁協組合長からは、漁協幹部職員と観光協会事務局長との結婚も報告され、新年早々のおめでたい話題に大いに盛り上がった。

議会の動き

10月

- 11日 議会運営委員会
- 12日 全員協議会
- 14日 総務民生・経済文教合同常任委員会
- 21日 第3回臨時町議会
- 22日 議会報告会
- 22日 平成28年度根室町村議会議長会主催議員研修会
(中標津町) 全議員

11月

- 8日 第5回決算特別委員会
- 平成28年度羅臼町表彰式
- 9日 第60回町村議会議長全国大会(東京都) 議長
- 10日～11日 根室町村議会議長会議長視察研修(長野県) 議長
- 14日 北海道議会北方領土対策特別委員会意見交換会
(根室市) 議長
- 25日 羅臼町地下熱資源調査事業調査井掘削工事安全祈願祭
- 28日 議会運営委員会
- 総務民生・経済文教合同常任委員会
- 29日 第4回臨時町議会
- 全員協議会

12月

- 1日 北方領土返還要求中央アピール行動及び政府要請
(東京都) 議長
- 6日 正副議長・委員長会議
- 全員協議会
- 7日 議会運営委員会
- 9日 経済文教常任委員会
- 12日 総務民生常任委員会
- 13日 議会運営委員会
- 14日 全員協議会
- 第4回定例町議会
- 21日 全員協議会
- 22日 根室町村議会議長会第2回臨時総会 正・副議長
- 26日 議会だより編集特別委員会

1月

- 4日 羅臼消防団出初式
- 6日 羅臼町新年交礼会
- 7日 羅臼町成人式
- 11日～12日 議会だより編集特別委員会

鹿又政義議員 北海道社会貢献賞受賞

この度、永年の活動が認められ、平成二十八年度北海道社会貢献賞(自治功労賞)が、鹿又政義議員に贈られました。

おめでとうござい



羅臼消防団



式が、消防団員八十
三名と町長・消防長
を含め二十二名の来
賓の方々の出席をいた
だき盛大に行われ
ました。

本年は、本町々内
会と知昭町々内会が、
無火災の受賞を全員
の前で受けました。
今後も無火災である
事を願うものです。

平成29年羅臼消防団出初式



編集を
終えで

新年、明けましてお目出
とうございます。

今年の三が日は、天気に
も恵まれ幸先の良い一年の
始まりでした。

昨年は、大雨による土砂
崩れにより、人的被害も発
生するなど多難な一年とな
りましたが、今年は酉年で
す。「ケツコウ」良い年と
成る様期待したいものです。

